

令和6年度 郡山第一中学校だより

いまから ここから

令和7年3月21日 第13号

郡山第一中学校生徒一人一人が、夢や目標に向かって「あきらめない」との強い思いをもち、今できることに一生懸命に取り組み、十五の春に美しい花を咲かせてほしいと思っています。でも、くじけそうになったとき、あきらめそうになったとき、「いまから、ここから」と、新たな気持ちで、新たな目標をつくって始めればいい、そんな願いを込めてこの題にしました。 文責 校長 新田泰尋

令和6年度、保護者の皆様のご支援・ご協力・ご声援ありがとうございました。

令和6年度の教育活動が無事終了しました。三月は「去る」あっという間に去っていきます。

3月3日(月)の修了認定会では、第1学年262名、第2学年265名全員の修了が認定され、2年生は最高学年に、1年生は中堅学年に進級することが決定しました。そして本日、修了証書を全員に手渡しました。進級、誠におめでとうございます。

本日の修了式では、1・2年生に次の言葉を送りました。

はじめに、3月13日の卒業式では、1、2年生の皆さんのご協力のお陰で、厳粛な中にもぬくもりがあり、感動的で、すばらしい卒業式を行うことができました。この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、本日をもって、各学年の過程を修了し、ただ今、各学年の代表の生徒に修了証書を授与しました。1・2年生の皆さん進級おめでとうございます。

今年度は、3年生を中心に各種大会で大活躍でした。それを目の当たりにした皆さんは、代替わりしてから、「与えられた環境の中で、最後まであきらめず、一生懸命取り組む」という一中の伝統をしっかりと受け継ぐことができている。特に、新人戦や開桜祭・合唱祭、体育祭などから、皆さんが一生懸命頑張る姿をみることができ、皆さんのパワーを感じました。

4月からは、令和7年度がスタートし、皆さんはそれぞれ3年生、2年生となります。

最上級生となる2年生の皆さんは、郡山第一中学校の顔となります。

中堅学年となる1年生の皆さんは、後輩ができます。

どうか後輩から、「〇〇先輩のようになりたい」と、目標とされる、そんな先輩になってください。そのためには、日頃の学校生活の中で、模範となる言動を示していかなければなりません。皆さん一人一人の自覚と責任が大切です。

人は環境によって育ち、経験によって成長すると言われています。郡山一中の伝統を引き継ぎ、今できることに一生懸命に取り組み、多くのことに挑戦し自分を磨き上げ、あらゆる場面で最後まであきらめず、最高のパフォーマンスを披露し、中学校での思い出をたくさん作ってください。そして、この郡山第一中学校のすばらしい伝統・文化を守り、繋ぎ、さらに発展させていってほしいと願っています。みなさんに期待しています。

結びになりますが、4月から令和7年度がスタートします。パワーアップした郡山第一中学校をみんなの力で創っていきましょう。

保護者の皆様には、学習や生徒会活動、学校行事、部活動などでの郡山一中生の頑張りに、たくさんのご支援とご協力、そしてあたたかいご声援をいただきました。本当にありがとうございました。この1年間、どんなことがあろうとも、子どもたちの笑顔と頑張りを最後の最後まで信じ、陰に陽に支えてくださったことは、子どもたちの中にしっかりと生きています。

学校は人と人とのコミュニケーションの仕方を学ぶ最高の場です。子どもたちの自己決定の場を広げ、自らの力で折り合いをつけながら様々な問題を解決することこそ、集団での学びだと私は考えます。ぜひ、我々教職員と保護者の皆様と、今後も連携を密にしながら、子どもたちの力を信じ、子どもたちの学びと頑張りを支援していきたいと思っております。来年度もよろしくお願いたします。

1年間、学校だより「いまから・ここから」のご拝読、本当にありがとうございました。